

※一部非公開

2020（令和2）年度入学試験問題（前期日程）

小論文

教育学部 学校教育教員養成課程

中学校教育コース

社会科教育専修

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

【問題】

以下の各問に答えなさい。

- 問1 資料1を読んで、知事がインタビューで語ったことの論旨をまとめなさい。(300字程度)
- 問2 資料2を読んで、筆者がどのように子どもの学びを深めようとしたのか。実践の方法とその意義について説明しなさい。(400字程度)
- 問3 資料3における「自助、共助、公助」の連携の意義を述べた上で、学校教育における防災教育のよりよいあり方について、あなたの意見を述べなさい。(800字程度)

非公開

非公開

(出典：『朝日新聞』2018年9月1日付朝刊「オピニオン&フォーラム欄」 抜粋)

非公開

非公開

非公開

(出典：『地理』60巻5号，2015年，110-115頁 抜粋・一部改変)

非公開

図1 吹田市のハザードマップ（抜粋・出題者により修正）

藤野恭央「ハザードマップとは何かを問う授業」（地理60-5, 2015年）の図1から、以下の点を修正した。

①縮尺と凡例を追加した。②範囲は「神崎川」と「授業を実施した学校」を含むように拡大した。③記載内容は2018（平成30）年2月の改訂版に差し替えた。

非公開

図2 生徒の作業例（出題者により修正）

藤野燕央「ハザードマップとは何かを問う授業」（地理 60・5, 2015 年）の図2から、以下の点を修正した。

①縮尺と凡例を追加した。②範囲は「神崎川」と「授業を実施した学校」を含むように拡大した。③生徒が設定した避難ルートは手書きのため製図し直した。

非公開

非公開

非公開

(出典：大阪自治体問題研究所・自治体問題研究所編『豪雨災害と自治体』自治体研究社、
2019年 抜粋・一部改変)

2020（令和2）年度入学試験問題（前期日程）

小論文

教育学部 学校教育教員養成課程

中学校教育コース

社会科教育専修

出題の意図

この小論文は、琉球大学のアドミッション・ポリシーに基づき、教育学部・学校教育教員養成課程が求める、将来教師として教育に従事するために必要な教育の理念と実践を広く深く学ぶ意識と資質について評価するものである。すなわち、資料（社会科学的な内容）に対して、その内容を正確に読解し、そこから得られた認識を基に設問の趣旨を踏まえて合理的に考察し、それを的確に論述する構想力と表現力について、問うものである。